

Feature Articles

AIがメディアを変える

- 10 EAI & 住友商事
12 進む放送業界でのAI活用

「NAB Show 2019」開幕

- 14 メディアストラテジストによる「NAB Show 2019」みどころナビ 文・塚本幹夫
17 ソニー/ソリトンシステムズ/パナソニック/キヤノン/朋栄/ローランド/アマゾン ウェブ サービス(AWS)/ARRIS/Harmonic/グラスバレー/ブラックマジックデザイン/アドビシステムズ

Channel Focus

- 8 J:COM presents スペシャルアニソンライブ

Convention Reports

- 56 「NHK番組技術展 2019」取材・文/神谷直亮
58 「CP+ 2019」取材・文/神谷直亮

Special Reports

- 25 CRI未来フォーラム
39 CRIプラス+「QVC視察ツアー」
78 女性チャンネル♪LaLa TV

Series Articles and Columns

- 6 ダイバーシティ時代のリーダーシップ論 ④ 文/伊藤俊幸
26 スペースシャワーTV presents「ニッポン元気プロジェクト」熊本県 益城町 益城町立益城中学校吹奏楽部編 取材・文/青木信自
28 ALL IP化とは何だろうか ～初歩から将来像まで～ ④ 文/田口和博
30 放送ビジネスの政治経済学 ②④ 文/音 好宏
32 メディア・リサーチ ～メディア企業の経営ビジョン～ スイッチ・メディア・ラボ編 文/鈴木祐司
36 メディアまんだらげ ②③ 『社長からみた平成ケーブル史』取材・文/猪股英紀
40 地産飛翔～ケーブルビジネス関連動向(気になるトピック / 機器チェック! / いやぺ～)
55 地域メディア最前線 ⑥ 取材・文/兼古勝史
60 アジア衛星TV最新情報 ②③ 文/長瀬博之
62 日本で受信可能なアジア衛星TV一覧
68 Official Information
スカパーJSAT/日本ケーブルラボ/ケーブルテレビ情報センター(CRI)
70 Information 新作映画紹介
71 考えるメディア ②③ 文/福田 淳
72 ワハハ本舗 喰始のエンターテインメントのツボとボツ ①⑦ 文/喰 始
73 NEWS FILE 2019年3月5日～4月1日

DATA

- 44 BS/CS/CABLE/BB加入動向
46 CS-CHANNEL RANKING & MOVING
50 コンテンツランキング & CS/BS ペイテレビ接触率ランキング
52 CSチャンネル別プラットフォーム一覧
54 BSデジタル放送&ケーブルリスト
80 購読オーダーシート
81 定期購読のおすすめ



有料放送&VODビジネスがわかる! 新社会人にもオススメの一冊



メディア融合時代到来!

【コンテンツ至上主義】視聴者が「選ぶ」メディアは?

多チャンネル放送研究所 + 音 好宏(上智大学教授&多チャンネル放送研究所所長) 編著

急速に台頭してきた有料動画配信サービス(OTT)の利用実態や、その潜在的ニーズ等を明らかにするとともに、多チャンネル放送に与える影響、多チャンネル放送とOTTとの関係等を分析。メディア融合時代の多チャンネル放送の今と未来を読み解きます。

定価:2,200円(税別)

- 編著:多チャンネル放送研究所 + 音 好宏所長
- 編集・発行:サテマガBi
- 発行日:2016年12月25日
- ページ数:182ページ
- サイズ:A5判



※購入は大手書店、Amazon、サテマガBi HPにて



CLOSE SHOT

DAZN、プロ野球巨人主催試合を初めてLIVE配信
原監督がDAZNアンバサダーに就任!

(左から)DAZN日本法人の中村俊社長、読売巨人軍の原辰徳監督、読売新聞グループ本社の山口寿一社長

読売新聞、読売巨人軍、スポーツ専門の動画配信サービス「DAZN(ダゾーン)」は、3月17日に東京ドームホテル(東京・文京区)で記者会見を行い、3社の包括提携について発表した。会見には、読売新聞グループ本社 代表取締役社長の山口寿一氏、読売巨人軍監督の原辰徳氏、DAZNグループ日本社長の中村俊氏が出席。3社がさまざまな取り組みで協力していく意向を明らかにした。

DAZNでは、今季プロ野球の読売巨人軍主催試合を初めてライブ配信する。配信には、日本テレビのCS

スポーツチャンネル「日テレジェータス」の中継映像がジェータスのロゴ入りで使用される。今回の包括提携の主な内容は、①DAZNが読売巨人軍のオフィシャルスポンサーとなり、原監督がDAZNのアンバサダーに就任、②読売新聞オンラインにDAZNが制作するプロ野球やJリーグのハイライト動画を流す、③全国の読売新聞販売店を使って、DAZNのプロモーションをサポートする、の3点。

読売新聞グループ本社の山口社長は、「DAZNから巨人戦配信に関する申し入れを最初に受けたのは、実は4年前のこと。今回の提案内容で初めて心が動いた」と話した。



DAZNアンバサダーに就任した読売巨人軍の原監督は、「アンバサダーとして、錚々たるメンバーの1人に加えていただき光栄に思う。ネット配信という新しい分野で、野球ファンの方々に映像を届けられるのは大変喜ばしいこと。監督として、1つでも多くの勝利をファンの皆様に見ていただくことを約束したい」と力強く語った。